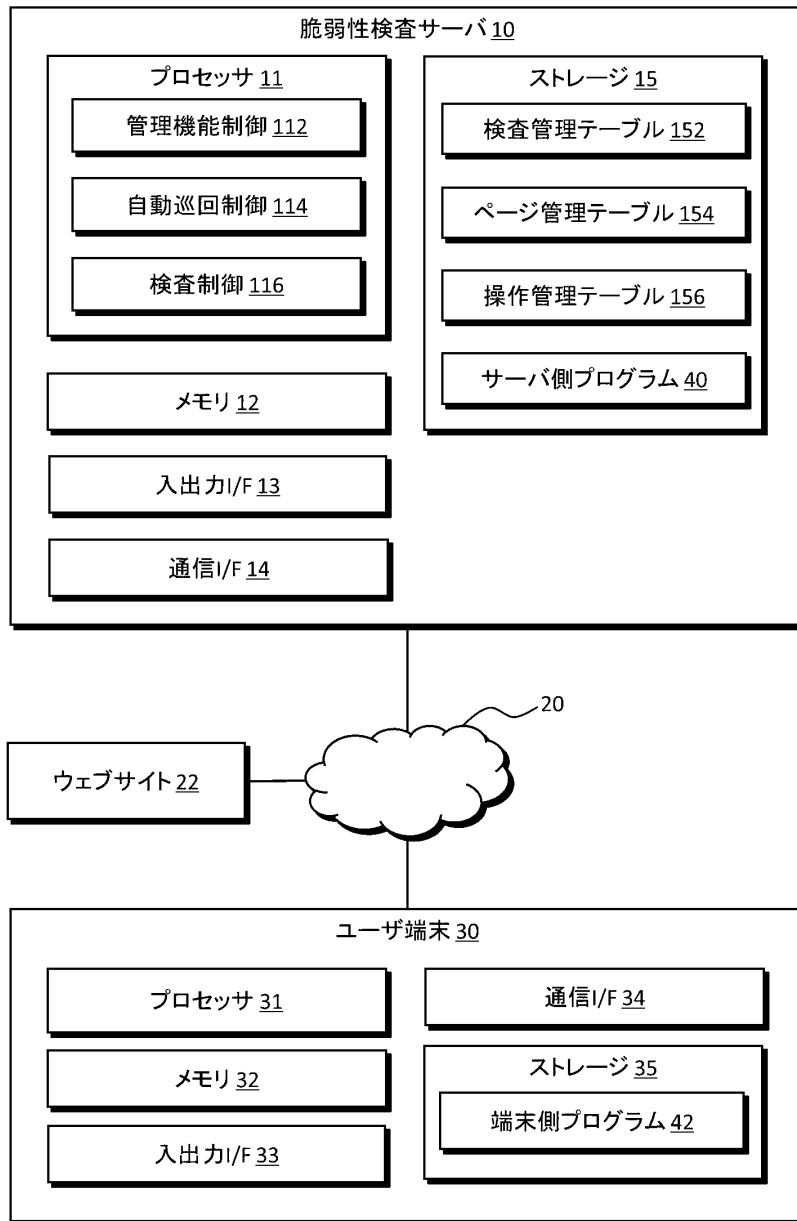


[図1]



[図2]

検査管理テーブル 152

検査ID
トップ画面URL
画面遷移設定日時
検査実行日時
...

[図3]

ページ管理テーブル 154

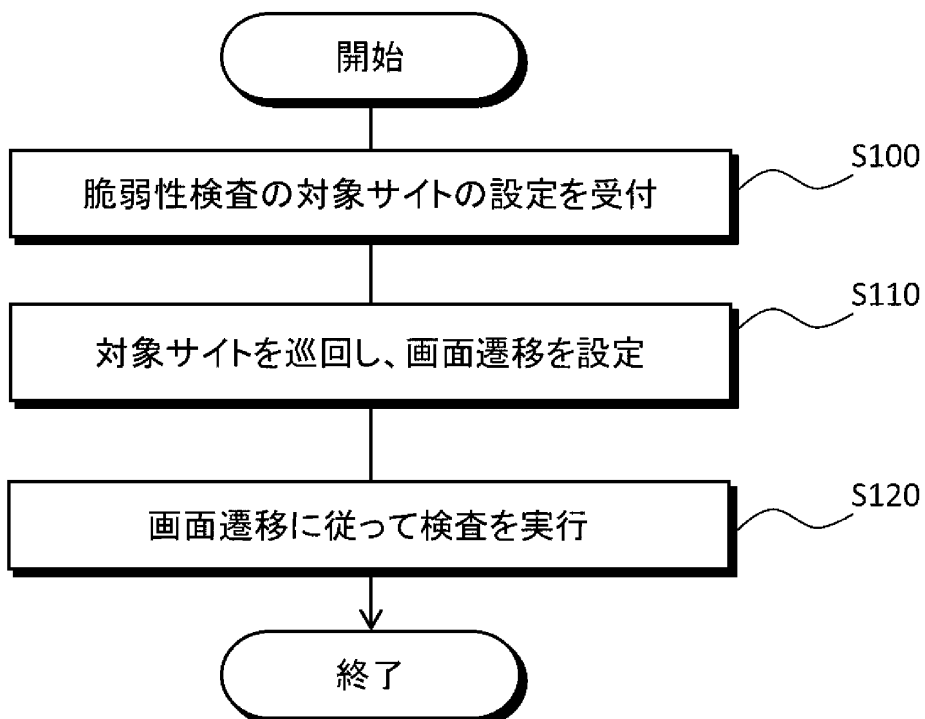
検査ID
画面ID
画面URL
画面キャプチャ情報
HTMLデータ
遷移元画面ID
遷移元操作ID
遷移元入力情報
検査結果情報
...

[図4]

操作管理テーブル 156

<u>検査ID</u>
<u>画面ID</u>
<u>操作ID</u>
要素情報
機能ID
機能関連度スコア
実行済みフラグ
...

[図5]



[図6]

50

対象サイト設定画面

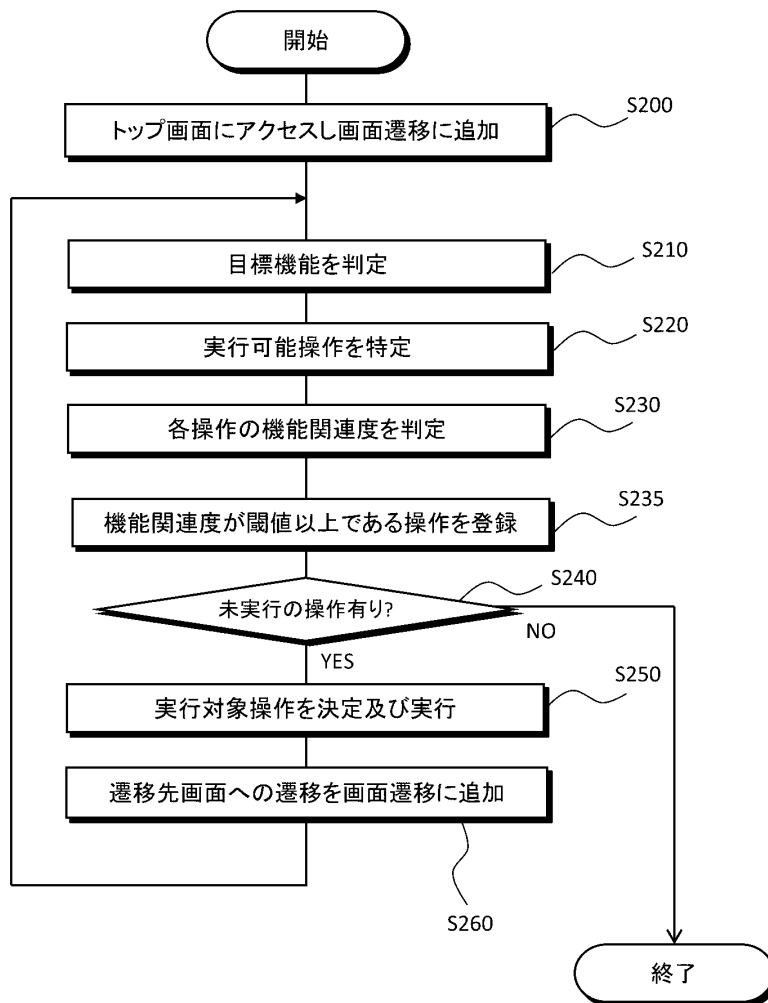
トップ画面URL: 52

ログインID: 54

パスワード: 56

巡回・検査開始 58

[図7]



[図8]

入力
以下の[条件]下で以下の[操作]を行った場合、[条件]の[目標機能]にどの程度近づくかを0～100の関連度として出力してください。例えば、全く関連しないものは関連度0、完全に関連するものは関連度100として出力します。 ### 条件: 目標機能: ログイン 過去の操作: 1. トップページにアクセス 過去の操作によって到達したページのURL: 1. http://www.example.com/ 過去の操作によって到達したページのHTML: 1. <code><html>～</html></code> 現在のページのURL: http://www.example.com/ 現在のページのHTML: <code><html>～</html></code> ### 操作: ラベルが「ログイン」であるリンクをクリック
出力
関連度: 100

[図9]

検査ID	画面ID	操作ID	機能ID	実行済み フラグ
T01	S01	O01	F01	0
T01	S01	O02	F01	0

[図10]

入力
以下の[条件]下で以下の[操作]を行った場合、[条件]の[目標機能]にどの程度近づくかを0～100の関連度として出力してください。例えば、全く関連しないものは関連度0、完全に関連するものは関連度100として出力します。 ### 条件: 目標機能: ログイン 過去の操作: 1. トップページにアクセス 2. ラベルが「ログイン」であるリンクをクリック 過去の操作によって到達したページのURL: 1. http://www.example.com/ 2. http://www.example.com/login 過去の操作によって到達したページのHTML: 1. <html>～</html> 2. <html>～</html> 現在のページのURL: http://www.example.com/login 現在のページのHTML: <html>～</html> ### 操作: 「ログイン」ボタンを含むフォームを入力してボタンをクリック
出力
関連度: 100

[図11]

検査ID	画面ID	操作ID	機能ID	実行済みフラグ
T01	S01	O01	F01	1
T01	S01	O02	F01	0
T01	S02	O01	F01	0
T01	S02	O02	F02	0

60

検査結果確認画面

深刻度	脆弱性名	検出箇所	脆弱箇所

62

[図13]

入力
以下の[情報]を持つページに対して、脆弱性の検査を行うべき機能を列挙してください。また、それぞれの機能に対して、検査を行うべき度合い(0～100のスコア)を出力してください。例えば、全く検査する必要がないものはスコア0、検査が必須であるものはスコア100として出力します。 ### 情報: 同一サイト上の他のページのURL: 1. http://www.example.com/ 2. http://www.example.com/login 同一サイト上の他のページのHTML: 1. <code><html>～</html></code> 2. <code><html>～</html></code> 現在のページのURL: http://www.example.com/login 現在のページのHTML: <code><html>～</html></code>
出力
1. 機能: ログイン スコア: 100 2. 機能: 商品購入 スコア: 100 3. 機能: 問い合わせ スコア: 50

[図14]

入力
以下の[情報]を持つページに対して、脆弱性の検査を行うべき機能を列挙してください。また、それぞれの機能に対して、検査を行うべき度合い(0～100のスコア)と根拠を出力してください。例えば、全く検査する必要がないものはスコア0、検査が必須であるものはスコア100として出力します。 ### 情報: 同一サイト上の他のページのURL: 1. http://www.example.com/ 2. http://www.example.com/login 同一サイト上の他のページのHTML: 1. <code><html>～</html></code> 2. <code><html>～</html></code> 現在のページのURL: http://www.example.com/login 現在のページのHTML: <code><html>～</html></code>
出力
1. 機能: ログイン スコア: 100 根拠: ログインフォームを含むサイトであるため、ログイン機能が存在すると判定した。また、ログイン機能は重要な機能であるため、検査が必要であると判定した。 2. 機能: 商品購入 スコア: 100 根拠: カート情報がページのヘッダー部分に表示されているため、商品購入機能が存在すると判定した。また、商品購入機能は重要な機能であるため、検査が必要であると判定した。 3. 機能: 問い合わせ スコア: 50 根拠: "問い合わせ"というラベルのリンクが存在するため、問い合わせ機能が存在すると判定した。また、問い合わせ機能は脆弱性が発生しやすい機能であるため、検査した方がよいと判定した。